

## 機械科 今年も「ものづくりマイスター」さんにご指導をして頂きます！

機械科では**ものづくりの基礎を学習**しています。ものを作ると言っても様々な加工の方法があり、一つ一つの技術には技術者の経験がしっかりと織り込まれて、現在に伝承をされています。

機械科では**体得を大切**にしています。理論的にも学習はしますが、重視していることは、**実際に自分の手を動かしてやってみる**、ということです。何となく見ていることでも、やってみると**意外に難しい**ことは日常生活でもよく経験することです。

厚生労働省では建設業から製造業に至るまで百を超える職種を対象に、高度で洗練された技能を持つ「ものづくりマイスター」による、中小企業や教育機関で技術指導を推奨し、技能検定や技能競技大会などが実施されており、後継者の育成を目指して技術の伝承に取り組んでいます。

本校機械科では**学科の特色の目玉の一つ**として「**ものづくりマイスター**」に来て頂き、生徒に**本物の技術指導を体感**してもらっています。写真は機械科3年生2名が国家資格である機械加工3級の指導を受けている様子を示したものです。この他にも、溶接、機械保全、機械検査等でもご指導を頂き、**生徒達の進路決定に活かしていきたい**と考えています。

今年も機械科は**躍動**をします！！

